

## ORSCプロフェッショナル実践コースのご案内

CRR Global Japan  
〒102-0083  
東京都千代田区麹町6-6-2  
WeWork麹町5F

いつもCRR Global Japanをご支援頂き、誠にありがとうございます。  
この度、2024年9月スタートのORSCプロフェッショナル実践コースを開催する準備が整いましたのでご案内いたします。このコースは、システムコーチとしてのあなたを次のステージへと導くことをお約束すると共に、ファカルティ一同、本コースでお目に掛かれることを楽しみにしております。以下、コースの概要を記載しておりますので、ご一読の上、質問などございましたら、遠慮なくご連絡ください。

### I. コースの内容

ORSCのプロフェッショナル実践コースには以下の9つの要素があります。

(☆がついている要素はスケジュールが決定しています。☆がついていない項目は、各自でスケジュールをアレンジしていただく項目です。)

#### 1. マスタリーコール (MC) ☆

最大15人で構成される‘コーホート’と呼ばれるチームメンバー全員と担当コーホートリーダーで実施します。1回2時間、全15回オンライン会議システムを使用して実施します。

#### 2. システムコーチングの実践

参加者はコース期間中に合計100時間のシステムコーチングの実践が必要です。  
コース開始時点で最低2組、その後1ヶ月以内にさらに2組で計4組のシステムコーチングのクライアントと契約関係にあることが必要です。

#### 3. メンターコーチング

メンターコーチングは、3種類あります。

いずれも、実施したシステムコーチングのセッションを録音して頂き、メンターコーチからのフィードバックを受けて頂きます。尚、セッションの録音とメンターコーチングへの使用について、クライアントから署名いただいた公表承諾書をCRR Global Japanに提出いただきます。

##### (1) 個人メンターコーチング

受講生と担当メンターコーチの1対1で行われるものです。

皆さんのセッションを録音していただき、それをメンターコーチが聴いた上で、直接フィードバックを受けていただきます。各回75分、全6回。メンターコーチ3人が2回ずつ計6回実施します。

(スケジュールはコース期間中に各自でそれぞれの担当メンターコーチと設定していただきます。)

(2) グループメンターコーチング(GMC) ☆

受講生5名と担当メンターコーチ1名の計6名で実施します。

受講生5名が各々1回ずつ、自分のセッションの録音を全メンバーとメンターコーチに提出し、全員でメンターコーチングを体験し、仲間のコーチングを通じて学びを深めていきます。各回1.5時間、全5回。(日程はスケジュール表を参照してください。)

(3) チームメンターコーチング(TMC) ☆

コーホートのメンバー全員と担当メンターコーチとのグループワークの形式で実施されます。シナリオを全員で共有し、その場で受講生がそれぞれクライアント役とコーチ役を担います。コーチ役がそこで実施したシステムコーチングに対して、担当メンターコーチがメンターコーチングを行います。

各回2時間、全6回。(日程はスケジュール表を参照してください。)

4. コリীগコール

各回1時間、全6回、受講生5人一組でコールをしていただきます。

毎回宿題がありますので、それを各自で実施の上、このコールをメンバーそれぞれでスケジューリングして設定していただきます。5人一組の組分けは、コース開始時点までにご案内致します。

5. ORSCインスティテュート及びホームワーク

オンライン上のコンテンツサイトで、毎回のマスタリーコールやコリীগ・コールの事前準備と小テストを実施していただきます。

6. ワールドワーク・プロジェクト

プロフェッショナル実践コースに参加される皆さんは全員「ワールドワーカー」である、と私達はみなしています。そこで、それぞれの皆さんがシステムコーチングを通じてどのように世界に働きかけていくのかについてプロジェクトを立案いただき、随時その進捗をレポートとして作成し提出していただきます。

7. 3日間集中トレーニングキャンプ ☆

コースの中間のタイミングで、コーホートメンバー全員が集合し、3日間でチームコーチングのトレーニングとワールドワーク・プロジェクトの進捗発表をしていただきます。東京都内での開催を予定しており、宿泊を伴うプログラムではありません。

8. 中間レビュー

受講生お一人おひとりと担当コーホートリーダーが30分の個別コールを持ちます。

9. グループスーパービジョン(GSV) ☆

各回2時間30分、全2回、コーホートのメンバー全員と担当スーパーバイザーとのグループワークの形式で実施されます。ICF認定資格(ACTC)を申請される場合に必要な要件の一部がカバーされます。

その他. 道場開きの儀 ☆

オリエンテーション+第1回マスタリーコールとして、コーホートメンバーが集合し、キックオフを行います。東京都内での開催を予定しており対面参加をお願いしています。

## II. ORSC資格取得のための条件

1. 以下の必要出席数を満たしていること
  - (1) マスタリーコール(15回) + チームメンターコーチング(6回) + グループスーパービジョン(2回) (19回/全23回)
  - (2) コリグコール (5回/全6回)
  - (3) グループメンターコーチング(4回/全5回)
  - (4) グループスーパービジョン(2回/全2回)
2. 上記(1)～(3)以外のプログラムの全てに参加・修了していること
3. 100時間のORSCセッションをコース開催初日より1年以内実践していること
4. 個人メンターコーチングで、全6回中3回の平均点が6.0以上であること
  - \* 全6回中3回の平均点が6.0に満たない場合は、条件を満たすまで追加(有料)で個人メンターコーチングを受ける必要があります。
5. ホームワーク及び完了に必要な書類を全て提出していること

## III. お申込み条件

1. コース開始時点で、ORSC応用コースを修了(海外受講含む)されている方。
2. コース開始時点で最低2組のシステムコーチングのクライアントと契約関係(見込み)があり、開始1ヶ月以内にさらに2組で計4組以上のシステムコーチングのクライアントと契約関係を結べる見込みのある方。
3. お申込み時点で、必要出席時間を確保できる方。
4. プロフェッショナル実践コースにコミットメントを持って、主体的に参加できる方。

## IV. 参加費用とお支払い

お申込の受理から2週間以内にお申込み金として550,000円(税込)をお支払いいただきます。その後の残金のお支払方法には以下3つのオプションがあります。

お支払方法	詳細	お支払額 合計 (税込)
残金一括払い	コース開催初日の45日前までに残金715,000円を支払う	1,265,000円
残金 分割2回払い	コース開催初日の45日前までに374,000円、 コース開催初日の3ヶ月後の月末までに374,000円を支払う	1,298,000円
残金 分割4回払い	コース開催初日の45日前までに206,250円、 コース開催初日の1ヶ月後の月末までに206,250円、 コース開催初日の3ヶ月後の月末までに206,250円、 コース開催初日の5ヶ月後の月末までに206,250円を支払う	1,375,000円

参加費に含まれないものとしては、以下のものがあります。

- \* オンライン会議システムの通信料
- \* 道場の儀、集中トレーニングキャンプ参加のための移動交通費、宿泊施設滞在費及び食費

## V. 開催スケジュール

【2024年9月スタート】 水曜日 20:00スタート

週	日程	コールの種類	
1	2024年9月28日	オリエンテーション マスタリーコール1	道場開きの儀
2	2024年10月9日	マスタリーコール2	
3	2024年10月16日	グループメンターコーチング1	セルフスタディ
4	2024年10月23日	マスタリーコール3	
5	2024年10月30日	グループメンターコーチング2	セルフスタディ
6	2024年11月6日	チームメンターコーチング1-1	
7	2024年11月13日	グループメンターコーチング3	セルフスタディ
8	2024年11月20日	マスタリーコール4	
9	2024年11月27日	グループメンターコーチング4	セルフスタディ
10	2024年12月4日	チームメンターコーチング1-2	
11	2024年12月11日	マスタリーコール5	
12	2024年12月18日	グループメンターコーチング5	セルフスタディ
13	2024年12月25日	マスタリーコール6	
14	2024年1月8日～	中間レビュー(個別コール)	
	2025年1月24日～26日 10:00～18:00	集中トレーニングキャンプ (オンライン参加不可)	
15	2025年2月5日		セルフスタディ
15	2025年2月5日	グループスーパービジョン1	
16	2025年2月12日	マスタリーコール7	
17	2025年2月19日	チームメンターコーチング1-3	
18	2025年2月26日		コリ-グコール1-1 セルフスタディ
19	2025年3月5日	マスタリーコール8	
20	2025年3月12日		コリ-グコール1-2 セルフスタディ
21	2025年3月19日	チームメンターコーチング2-1	
22	2025年3月26日	マスタリーコール9	
23	2025年4月2日		コリ-グコール1-3 セルフスタディ
24	2025年4月9日	マスタリーコール10	
25	2025年4月16日		コリ-グコール2-1 セルフスタディ
26	2025年4月23日	チームメンターコーチング2-2	
27	2025年4月30日		コリ-グコール2-2 セルフスタディ
28	2025年5月7日	マスタリーコール11	
29	2025年5月14日		コリ-グコール2-3 セルフスタディ
30	2025年5月21日	マスタリーコール12	
31	2025年5月28日	チームメンターコーチング2-3	セルフスタディ
32	2025年6月4日	マスタリーコール13	
33	2025年6月11日	マスタリーコール14	
34	2025年6月18日	グループスーパービジョン2	
35	2025年6月25日	マスタリーコール15	

## VI. お申込み方法

- (1) CRR Global Japanホームページの「マイページ」から登録をお願いします。
- (2) お申込み金のお振込みをもって正式なお申込み完了となります。

## VII. お申込み締め切り

コース開催初日の15日前

## VIII. 最少催行人員と判断期日について

◆最少催行人員：12名

◆最少催行人員に満たないと判断し、開催中止を決定する期日

コース開催初日の15日前の時点で、正式なお申込みが12名未満の場合。

\* 開催中止の場合は、お支払いいただいた受講費を全額ご返金いたします。

## IX. キャンセル・日程変更・返金に関する規定

受講のキャンセル及び日程変更をされる場合は、CRR Global JapanにEメールで連絡いただく必要があります。(但し、お申込み状況によっては、日程変更のご希望に添えない場合がありますので、あらかじめご了承ください。)

お申込み金をお支払頂いた後で受講生の皆様の都合でキャンセル及び日程変更をされる場合、以下の通りキャンセル料が発生しますのでご注意ください。

- (1) コース開始前のキャンセル及び日程変更:

手数料(税別)			
コース開催初日より 45日前まで (*1)	44日前(*2) ~15日前(*1)	14日前(*2) ~2日前(*1)	前日(*2) ~当日
無料	15万円	25万円	40万円

- (2) コース開始後のキャンセル:

手数料(税別)	
当日~コース開始後 12週目のコール前日まで (*1)	コース開始後 12週目のコール以降(*2)
40万円	受講料の100%

(\*1) 23:59メール着信分まで

(\*2) 0:00メール着信分以降

\* 手数料の切り替わるタイミングは、いずれも該当日の23:59メール着信分までを基準といたします。

\* お支払いいただいた受講料から規定の手数料を差し引き、返金いたします。

弊社都合による日時の変更や開催中止の場合を除き、返金時の振込手数料はお客様のご負担とさせていただきます。

## X. 申し込みに当たってのチェック項目

以下の項目は、あなたの権利と責任、プログラムへの積極的な参加を確認するものです。また同時に、キャンセル、返金に関する規定への同意を求めるものです。お申込みにあたっては、以下の項目に同意の上、お申込みください。

- 私は、コース開催初日迄に、ORSCシステム・インテグレーションコースを修了しています。
- 私は、コース開催初日迄に、最低2組のシステムコーチングのクライアントと契約し、その後1ヶ月以内にさらに2組、計4組以上のシステムコーチングのクライアントと契約を結びます。
- 私は、資格取得のためのコース修了条件(必要出席日数及び資格取得のための条件)について理解し、同意します。
- 私は、コース中及びコース修了後に関わらず、CRR Global及びCRR Global Japanの知的財産権を侵害しません。
- 私は、コースのキャンセル、返金に関する規定に同意します。
- 私は、プロフェッショナル実践コースにコミットメントを持って、主体的に参加します。

## ORSCプロフェッショナル実践コースQ&A

### 1. クライアント契約に有料無料について何か制限がありますか？

コーチングの契約関係における条件については、有料・無料の決まりはありませんが、プロフェッショナル実践コースは、プロの実践家としての土台を作る期間でもあるので、有料で契約を結ぶという挑戦を続けていただきたいと思います。

尚、100時間にカウントできるものは、以下のとおりです。

- \* サンプルセッション (20時間まで)
- \* 有料コーチング (制限なし)
- \* バーターコーチング (制限なし)
- \* プロボノコーチング(25時間まで)
- \* 個人クライアントに対してORSCのツールを使った時間 (10時間まで)
- \* ご自身がシステムコーチングを受けた時間(10時間まで)

### 2. クライアントは社内のチームのみでも大丈夫でしょうか。

100時間のコーチングのクライアントの対象についても、特に制限はありませんので、社内のみでもOKです。尚、学びの観点からは、いろいろなシステム(カップルや家族、その他)をコーチングすることを推奨していますが、必須ではありません。

尚、社内のチームをコーチングされる場合、1点ご注意いただきたいのは、「相手がシステムコーチングを受けていると合意している」ことが条件になります。つまり、社内ミーティングの中でさりげなくORSCのツールを使ったり、相手は研修を受けているつもりだが、内容にORSCのツールが織り込まれている、といったケースは100時間には数えられません。

また、社内でシステムコーチングを実施された場合、それをご自身の業務の一環として実施し、その対価がお給料に含まれる場合は、その時間は有料コーチングとしてカウントできます。

### 3. コーチング100時間に換算されるのはプロフェッショナル実践コースが始まってからということでしょうか？

はい、コース開催初日以降のセッションからカウントしていただきます。

### 4. バーター・コーチング、プロボノ・コーチングとは何ですか？

バーター・コーチングとは、提供するシステムコーチングの対価の見返りとして同等のサービス等を受け取るということです。クライアントさんから提供を受けるものについては厳密な定義はありません。例えば、マッサージを受ける、英会話のレッスンを受ける、などがあるかと思います。1対1のコーチングやシステムコーチングを受ける、というのもOKです。

プロボノとは、仕事やプロフェッショナルのスキルを生かした社会貢献という意味合いなの



で、本来的には公益のために無料で行うコーチングのことです。

例えば緊急時災害の現場に身を置く人たち、なんらかの理由により社会復帰を目指している人などに対して無料ボランティアで行うコーチングなどもあるかと思えます。

ただ、これについても定義に厳密に沿うことを要求するわけではないので、皆さんが社会的な意味を感じていらっしゃるのであれば対象者はどのようなシステムでもOKです。

5. クライアント契約について、何をどう進めたらよいのかとまどっています。

オリエンテーションで、あらためて説明がありますが、クライアント契約の形態については「契約書を書面で交わす」などの条件は特になく、クライアントがシステムコーチングを受けることについての合意があるということが必要になります。まずはその準備を進めておいてください。

6. 個人コーチングだと、3ヶ月は継続というような一定の目安があったりするのですが、ORSCについては何かありますか？

期間や回数、対面/電話等の制限はありません。

尚、頻度や回数はケースバイケースなので、1回きりという可能性もあるかと思えますが、複数回の継続的なセッションをお勧めしています。

7. 二人以上のクライアントのシステムを探し、有料で契約することについて、ハードルが高いと感じます。

最初はそのように感じることもあるかと思えます。まずは身近なところからチャレンジしてみたいかがでしょうか。たとえば友達同士のシステム、これから一緒に旅行をする二人など、あらゆる機会に関わらせてほしいと発信し続けてください。たとえば、コーホートの中や、他のコーチ仲間がイベントを企画するときの最初の関係づくりなど、身近なところにある機会をみつけてみてください。

以上